

のぎく能

令和七年六月二十八日(土)

午後二時開演

《午後一時三十分》開場

会場／山武市成東文化会館

のぎくプラザ

料金／前売 三千元

当日 三千五百円

《全席指定席》

仕舞 駒之段 梅若 紀長

狂言 仏師 野村 万作

能 融 梅若 志長
村瀬 堤

■主催・お問合せ■

山武市成東文化会館 (〒289-1324千葉県山武市殿台290-1)

☎0475-82-5222 e-mail n-bunka@city.sammu.lg.jp <https://www.city.sammu.lg.jp/kyouiku/bunka-shisetsu/bunkakaikan/>

お互いの安全のため、ご来場の際にはマスクの着用を推奨します。

のぎく能

令和七年六月二十八日 午後二時始

(開場一時半)
於・山武市成東文化会館のぎくプラザ

番組

解説

古室 知也

仕舞

駒之段

梅若 紀長

地謡

萩原 郁也
梅若 泰志
青木 一郎
塚本 忠男

狂言

仏師

野村 万作

岡

聡史

後見 石田 淡朗

能

融

梅若 志長

村瀬 提

間 石田 幸雄

大鼓 佃 良太郎 太鼓 大川 典良
小鼓 曾和伊喜夫 笛 藤田 貴寛

後見

梅若 紀佳
梅若 紀長

地謡

加野 鉄音 遠田 修
中村 政裕 八田 達弥
古室 知也 梅若 泰志

解説

【狂言・仏師(ぶっし)】

持仏堂を建立した田舎者(アド)が、そこに納める仏像を求めに都へ行くと、自分は仏師だと名乗る、すっぱ(シテ)が現れて・・・。

「すっぱ」とは、詐欺師のことです。どのようにに仏師に成りすまそうとするのかが見ものの演目です。

【能・融(とおる)】

都へ上り六条河原院の跡で休む東国の僧(ワキ)。そこに現れた汐汲みの老人(前シテ)は、かつて源融(みなもとのおる)がこの邸宅の池に難波から海水を運ばせて陸奥の千賀の塩釜の塩造りの景色を再現させたことを語り、辺りの名所を教えると汐汲みをみせて姿を消します。やがて貴人姿で現れた融(後シテ)は、名月のもと舞を舞い、夜明けと共に消えてゆくのでした。源融は「源氏物語」の光源氏のモデルと言われる人物です。

■主催・お問合せ■

山武市成東文化会館 (〒289-1324千葉県山武市殿台290-1)

☎0475-82-5222 e-mail n-bunka@city.sammu.lg.jp

<https://www.city.sammu.lg.jp/kyouiku/bunka-shisetsu/bunkakaikan/>